

目 次

1 . プロバイダ等を経由したメールサーバ nucc の利用について	1
2 . 電気室改修工事に伴う計算サービス休止について	2
3 . XPFortran 講習会の開催について	2
4 . Amber のレベルアップについて	2
5 . 計算サービス休止について (再掲)	3
6 . センター休館のお知らせ (再掲)	3
7 . IT 相談コーナーの休止について (再掲)	3
8 . 可視化アプリケーション講習会の開催について (再掲)	3

1 . プロバイダ等を経由したメールサーバ nucc の利用について

民間プロバイダ等では不正なメールの送信を抑止するため、メールの送信に通常用いられる 25 番ポートを遮断 (OP25B : Outbound Port25 Blocking) している場合があります。

このようなプロバイダを利用している場合には、nucc を SMTP のメール送信サーバに設定したメールソフトからはメールの送信ができなくなっていました。

メールサーバ nucc では、これに対処するためにサブミッションポート (Port587) を用意しました。

なお、設定方法はメールソフトによって違いはありますが、メールアカウントの設定で、使用している SMTP 送信メールサーバのポート番号 (デフォルトは 25) に "587" を設定します。

Outlook Express の設定方法は、以下のホームページを参照してください。

http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/sys_riyou/nucc/0E.pdf

2．電気室改修工事に伴う計算サービス休止について

情報連携基盤センター内の電気室改修工事に伴い、スーパーコンピュータ(hpc)システムの計算サービスを下記のとおり休止しますので、ご了承ください。

なお、休止期間中に定期保守も実施します。

・休止期間

10月1日(月)7:00 ~ 3日(水)15:00

メールシステム(nucc)は、代替電源により平常どおり運用します。

3．XPFortran 講習会の開催について

XPFortran による並列プログラミングの初心者向けの講習会を下記の内容で開催します。受講の申込みは、センター4階事務受付で行います。

日時：平成19年9月27日(木)13時~16時30分

場所：情報連携基盤センター4階演習室

対象：本センター利用有資格者及び学部学生

内容：

- ・並列プログラミングのキーワード
- ・カーネルループの並列化
- ・並列プログラミングコーディング例

定員：30名

申込締切日：平成19年9月25日(火) ただし、定員になり次第締切ります。

申込先：本センター4階事務受付

電話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

4．Amber のレベルアップについて

生体分子シミュレーション・ソフトウェア Amber が、7月2日(月)より、Amber9 にバージョンアップしました。逐次・並列版が利用できます。

詳しくは、次の URL を参照してください。

<http://amber.scripps.edu/>

5．計算サービス休止について（再掲）

名古屋大学の夏季休暇に伴いシステムの効率的運用を図るため、スーパーコンピュータ(hpc)の計算サービスを、下記のとおり休止します。

・休止期間

8月11日(土)0:00 ~ 8月15日(水)15:00

なお、8月6日(月)と9月3日(月)の定期保守は、8月15日(水)の休止期間中に実施します。

メールサーバ(nucc)は、平常どおり運用します。

6．センター休館のお知らせ（再掲）

8月13日(月)・14日(火)は、名古屋大学一斉夏季休暇になりますので、センターを休館いたします。

7．IT相談コーナーの休止について（再掲）

8月6日(月)～8月17日(金)まで、IT相談コーナーは休みますのでご了承ください。

なお、緊急相談はホームページのIT相談室を活用ください。

8．可視化アプリケーション講習会の開催について（再掲）

可視化アプリケーション講習会を、下記のように開催します。

講習会の特定セッションの受講や可視化相談のみの参加も受け付けます。

なお、可視化相談で、手持ちのデータがある方は当日お持ちください。

受講の申込は、センター4階事務受付(052-789-4355)で行います。

場 所： 本センター1階端末室

対 象： 本センター利用有資格者および学部学生

定 員： 15名

申込締切日： 各講習会開催日の4日前までです。

ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先： 本センター4階事務受付

電 話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

URL：http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csview2.cgi

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

<各講習会内容と開催日時>

1) AVS/Express と VisLink 利用講習会

日時：9月5日(水) 13時～17時

9月6日(木) 10時～16時

内容(1日目):

- ・ AVS/Express の概要と機能説明
- ・ AVS/Express のファイルフォーマットの説明
- ・ AVS/Express の基本操作
- ・ 可視化相談

内容(2日目):

- ・ AVS/Express を使ったプログラミングと可視化実習
- ・ リアルタイム可視化システム VisLink の概要と機能説明
- ・ VisLink を使ったプログラミングと可視化実習
- ・ 可視化相談

2) IDL 利用講習会(中級編)

日時：9月13日(木) 10時～17時

9月14日(金) 10時～17時

内容:

- ・ IDL の開発環境 IDLDE の機能説明
- ・ プログラミング(変数, 構造, 制御ステートメント, データの入出力等)
- ・ ダイレクトグラフィックスの概要
- ・ 信号処理、画像処理、地図データ処理

3) 可視化入門講習会

日時：9月19日(水) 13時～17時

内容:

- ・ 可視化の概要・事例紹介
- ・ 可視化機器の紹介(バーチャルリアリティシステム等)
- ・ 可視化実習と3次元動画コンテンツ作成(VisPlus システムを使用)
- ・ 可視化相談

<パッケージ口メモ>

1) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析, 構造解析, 計算化学, 医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。

可視化結果は、本センター1階端末室に設置してある可視化機器を使って、様々な可視化(大画面, 立体視, フライスルー等)を行うことができます。

2) VisPlus

VisPlus は、AVS/Express 上で動作し、3次元時系列データや各種のシミュレーション計算データの可視化を目的としたシステムです。可視化するオリジナルデータを基に、入力データの生成から、可視化処理、結果の保存までを一貫してサポートします。

詳しくは、次のURLを参照してください。

<http://sora.cc.nagoya-u.ac.jp/visplus/main.html>

3) VisLink

VisLink は、利用者の解析プログラムと AVS/Express とを連携させてリアルタイムに可視化を行うツールです。VisLink は、解析途中のプログラムの計算プロセスの把握や、早期エラーの発見、対処を目的としたもので、トラッキング機能とステアリング機能が利用できます。

4) IDL

計測・実験，数値計算，統計解析，シミュレーション，ビジュアライゼーションなどで使用されているソフトウェアです。主に、データ解析，可視化，アプリケーション開発に利用されています。地球科学，宇宙科学の分野でよく利用されています。